

ウィークリー・レポート

平成 30 年 4 月 23 日 No.805

上田八木短資 証券営業部

先週の話題

足許GCは週初 $\Delta 0.16\%$ ~ $\Delta 0.17\%$ から始まった。週央以降短国1Y,3Mの発行が続いたが、レート水準に変化は見られず $\Delta 0.16\%$ ~ $\Delta 0.17\%$ 近辺。週末はレートが上昇する展開となり、 $\Delta 0.13\%$ ~ $\Delta 0.14\%$ の出会いも見られた。SC取引では5年134回債のbidが増加、週初 $\Delta 0.20\%$ 台前半の出会いであったが、週後半にかけてレート低下。 $\Delta 0.50\%$ 半ばの取引も見られた。その他2年385・386回債、5年134・135回債、10年337・338・339・340・342・343・346・347・348・349・350回債、20年162・163・164回債、30年57・58回債、40年10回債などに引合いが多く見られた。

スペシャル取引の銘柄

2年債 … 373 377 379 380 381 382 386 387

5年債 … 114 122 123 124 125 126 127 129 133-135

10年債 … 299 301-350

20年債 …50 59 60 61 64 7173 77 79 84 86 93 96 99 103 105 112-113 117-120 122 124-127 131-142
144 146-152 154 156-158 160 162-164

30年債 …5 14 16 19 21 22 24 27-32 34-40 43 46-48 52 54-58

先週のレポレート

2年 387回	5年 135回	10年 350回	20年 164回	GC(T+1~T+2)
-0.16~-0.165	-0.19~-0.625	-0.155~-0.21	-0.175~-0.61	-0.13~-0.17

今週の材料

4月23日	米 中古住宅販売件数(3月) 欧 ユーロ圏製造業 PMI(4月速報値)
4月24日	企業向けサービス価格指数(3月、日銀) 営業毎旬報告(4/20現在、日銀) 基調的なインフレ率を補足するための指標(日銀) 保有する国債の銘柄別残高(日銀) 国庫短期証券の銘柄別買い入れ額(日銀)
4月25日	米仏首脳会談(ワシントン) 米 FHFA 住宅価格指数(2月) 米 新築住宅販売(3月) 米 消費者信頼感指数(4月)
4月26日	全産業活動指数(2月、経産省) ASEAN 首脳会議(28日まで、シカゴホール)
4月27日	金融政策決定会合(27日まで) 米 週間新規失業保険申請件数(4/21終了週) 米 耐久財受注(3月) 欧 ECB 政策判断 ドラギ総裁記者会見 完全失業率(3月、総務省) 有効求人倍率(3月、厚労省) 消費者物価指数(東京都区部4月、総務省) 鉱工業生産指数(3月、経産省) 米独首脳会談(ワシントン) 米 GDP(1-3月、速報値) 英 GDP(1-3月、速報値)